２０２５年度

久留米大学大学院心理学研究科

（後期博士課程）

学　生　募　集　要　項

久　留　米　大　学

目　　　　次

アドミッション・ポリシー　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

一　般　入　学　試　験　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

出　　願　　手　　続　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

論 文 指 導 教 員 一 覧　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

大学院心理学研究科案内　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水痘等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがあるため受験はできません。ただし、症状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。なお、上記により受験ができない場合であっても、追試験等の特別措置および入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理は十分に注意してください。

個人情報の取扱いについて

個人情報の利用

①本学が入学試験業務に際し取得したあなたの個人情報は、本学における出願処理、書類不備の連絡（これはあなたの在籍校に対し行うこともあります）、入学試験の実施、合格した場合の通知・連絡、入学手続に関する書類の送付・連絡、入学手続をした場合の資料等の送付に利用します。

②本学は、上記の個人情報を、各種統計資料作成のために利用します。統計資料の公表に際しては、個人が特定できないように処理します。

大学院心理学研究科　アドミッション・ポリシー

１　基本理念

心理学の基礎的研究を中心とした学術研究の推進とともに高度の心理学的な専門能力と実践力を有する人材の育成及び基礎的・先駆的な学術研究を推進可能な研究者を養成する。

２　教育の目的

◇前期博士課程　臨床心理学専攻

臨床心理学における優れた学識と実践力を有する高度専門職業人及び研究者の養成を目指す。

◇前期博士課程　人間行動心理学専攻

心理学における知覚・認知分野、教育・発達分野並びに社会・集団分野の優れた学識と実践力を有する専門家及び研究者の養成を目指す。

◇後期博士課程　心理学専攻

人間行動心理学及び臨床心理学の両分野における基礎的・先駆的な学術研究を推進可能な優れた研究者の養成を基本的な役割とするとともに、心理学に関する特定の職業等に必要な高度の専門的知識と能力の育成を目指す。

３　求める学生像

◇前期博士課程　臨床心理学専攻

心理学の基礎的知識を有しており、臨床心理学に関する研究力と実践力を積極的に身につける意欲を持ち、将来研究や臨床の分野で仕事に就くことを目指す人。

保健医療や福祉、教育、司法・犯罪、産業・労働分野などで仕事に従事している社会人で、臨床心理学に関する研究力を身につけるとともに公認心理師や臨床心理士の資格を取得することを目的とし、高度な専門的知識やスキルを将来研究や臨床現場に活かすことを目指している人。

◇前期博士課程　人間行動心理学専攻

心理学の基礎的知識を有しており、知覚・認知・教育・発達・社会心理学等に関する研究を行う意欲を持ち、専門的知識や研究力を将来研究・教育・医療・福祉等の分野に活かすことを目指している人。

保健医療や福祉、教育、司法・犯罪、産業・労働分野などで仕事に従事している社会人で、心理学に関する研究を行って修士号を取得することを目的とし、専門的知識や研究力を将来研究や現場に活かすことを目指している人。

◇後期博士課程　心理学専攻

高度の専門的研究力を身につけ、研究職等に就くことを目指している人。前期博士課程までに一定水準の心理学に関する研究成果を修めており、後期博士課程在学中に展開できる明確な研究計画を持ち、着実に研究成果を積み上げていく学問的忍耐力をもって、規定の期間内に学位論文の完成が見込める人。

一般入学試験（後期博士課程）

1　入試日程

出 願 期 間【必着】	試　験　日	合 格 発 表 日	入学手続締切日【必着】
2025 年 1 月 6 日（月） ～1 月 23 日（木）	2025 年 2 月 11 日（火・祝）	2025 年 2 月 21 日（金） 発送	2025 年 3 月 10 日（月）

※　地震・台風等の自然災害により入学試験の実施が困難な場合は、試験日を変更する場合がありますので、本学ホームページを確認してください。

※　身体機能の障がいや疾病等により、受験・就学に際して特別な措置を必要とする場合は、出願前までに入試課へ問い合わせてください。希望する措置を検討し、措置の有無や内容を連絡します。

2　募集人員　　5 名

3　出願資格

下記のいずれかに該当する者

(1)　心理学および関連領域に関する修士の学位を有する者、または 2025 年 3 月までに取得見込みの者

(2)　外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、または 2025 年 3 月までに授与される見込みの者

(3)　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、 修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、または 2025 年 3 月までに授与される見込みの者

(4)　我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、または 2025 年 3 月までに授与される見込みの者

(5)　文部科学大臣の指定した者

(6)　本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2025 年 3 月 31 日までに満 24 歳に達した者※

※出願資格の個別審査

個別審査を希望する者は、申請書、履歴書、一万字程度の論文、研究業績（研究業績一覧、主要な論文等の写し）等の提出が必要となります。希望者は本研究科所定の用紙を別途配布しますので、申請書等提出締切日までに入試課（0942-44-2160）まで問い合わせてください。（書類審査後に、面接を行う場合があります）

【申請書等提出締切日】　　2024 年 11 月 28 日（木）必着

4　出願手続

(1) 提出方法

◇心理学研究科ホームページから「学生募集要項」「出願書類」をプリントアウトし、本研究科所定の出願書類提出用ラベルを使用し、郵便局の窓口から「簡易書留」にて郵送してください。窓口受付は、月～金曜日（祝日を除く）9 時～17 時です。窓口に出願書類を持参する場合は、入学検定料を納入後、持参してください。

◇外国在住者は日本国内在住の身元保証人等を通じて手続をしてください。

◇出願書類はすべて締切日【必着】です。注意してください。**（消印有効ではありません）**

◇出願書類に不備がある場合は受理できません。また出願後の提出書類の内容変更はいかなる事由があっても認めません。なお提出された出願書類は、いかなる理由があっても返却しません。

(2) 提出書類

出願書類	留意事項
入学願書	本研究科所定の用紙に記入してください。
履歴書	本研究科所定の用紙に記入してください。
写真票・入学検定料納付票	本研究科所定の用紙に記入してください。 入学検定料 32,000 円。本研究科所定の振込用紙を使用し、振込送金証明書を貼付してください。（納入した検定料は返還しない）
研究計画書	本研究科所定の用紙に記入してください。 （同様の形式であればパソコン等による作成可）
学術論文	修士論文、またはそれにかわるものを提出してください。
成績証明書	出身大学院の所定の用紙に当該大学院の長が証明したものを提出してください。
修士の学位取得証明書 または修士修了証明書	2025 年 3 月までに取得見込みの者は学位取得見込証明書を提出してください。
住民票 （外国人留学生のみ）	日本国内在住の外国人で出願を希望する者は、居住する区・市町村等発行の証明書で、すべての項目（在留資格、在留期間、登録証明番号等）が記載されたものを提出してください。なお受験のために短期間（90 日以内）滞在する者は、入国審査証の写しを提出してください。
留学生調査書 （外国人留学生のみ）	本研究科所定の用紙に記入すること。別途配布するので、事前に入試課（0942-44-2160）まで問い合わせてください。
健康診断書 （該当者のみ）	健康上の理由で入学試験時に特別措置を希望する出願者のみ、出願 3 ヵ月以内に発行されたものを提出してください。
出願書類提出用ラベル	必要事項を記入し、角形 2 号封筒の表面に剥がれないように貼付してください。

（注 1）外国語で作成された証明書等の書類は、日本語訳を添付してください。

（注 2）状況により、上記以外の書類の提出を求める場合があります。

（注 3）改姓等により証明書と氏名が異なる者は、戸籍抄本等（証明ができるもの）を提出してください。

（注 4）日本国外在住者は別途書類が必要です。書類は母国から取り寄せる必要があり、日数がかかる書類もあります。
速やかに入試課まで問い合わせてください。

(3) 出願書類提出先

久留米大学　入試課

〒839-8502　福岡県久留米市御井(みい)町 1635　TEL：0942 - 44 - 2160　FAX：0942 - 43 - 4539

(4) 入学検定料

32,000 円

入学検定料は、本学所定の振込依頼書に必要事項を記入のうえ、銀行の窓口（ゆうちょ銀行を除く）にて納入してください。出願開始 1 週間前より納入可能です。なお、一度納入した入学検定料は返還しません。銀行での取り扱い時間に注意してください。（振込依頼書は、心理学研究科ホームページ「出願書類」よりプリントアウトしてください）

(5) 受験票の送付について

受験票は、出願受付締切後、本人宛に送付します。試験日 3 日前までに受験票が届かない場合は、入試課へ問い合わせてください。受験票は試験当日必ず持参してください。

5　入学者選抜方法

入学者の選抜は、学術論文、筆記試験（英語）、口述試験および出身大学院の成績を総合して判定します。

（1）試験日、試験科目および試験時間等

試 験 日	試 験 科 目	配 点	時　間	試験会場
2025 年 2 月 11 日 （火・祝）	筆記試験　（英語）	200 点	9:15～11:15	久留米大学 御井キャンパス
	口　述　試　験	100 点	11:35～	
	学 術 論 文 審 査	200 点		

試験当日は、８時５５分までに集合してください。

※英和辞書持込み可。ただし、電子辞書等は不可。

※外国人留学生は、中国語が母国語の場合は「英和・英中・和中・中和」の４種類の辞書を持ち込み可。
　他の言語が母国語の場合は、この例に準ずる。

6　試験当日の注意事項

①　試験場は 8 時に開室します。受験生は 8 時 55 分までに各自の受験番号の席に着席してください。
　9 時から試験に関する注意事項の説明があります。

②　試験開始後 20 分を経過した後は入室できません。交通渋滞などを考慮し、時間に余裕をもって試験場へ到着してください。なお、入学試験専用の駐車場はありません。

③　受験票は必ず持参してください。受験票を紛失、または持参し忘れた場合は、早めに係員へ申し出てください。

④　試験時は携帯電話の電源を切ってください。

⑤　受験票は試験中、常に机上の見やすい所に置いてください。

⑥　受験票の他に、試験時間中、机の上に置けるものは、次頁の《机の上に置けるもの》を確認してください。
　これ以外の所持品を置いてはいけません。

⑦　試験開始後は、その科目の解答用紙の回収が終わるまで退室できません。

⑧　試験途中やむを得ない理由で退室を希望する者は、監督者に申し出てください。

⑨　問題用紙、解答用紙、下書き用紙には受験番号を必ず記入してください。受験番号の記入もれ・誤った記入は採点できないことがありますので、注意してください。

⑩　解答用紙には、解答以外の不必要な文字、符号を記入しないでください。

⑪　不正行為等を行った場合は、その場で受験中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての成績を無効とします。なお、警察に被害届を出す場合があります。
　※「不正行為等の取扱い」については、ホームページを確認してください。
　　https://best.kurume-u.ac.jp/admissions/topics/ng/

⑫　最終科目終了後は、特に事前の指示がない限り随時帰宅してかまいません。

《机の上に置けるもの》

所　持　品	留　意　事　項
黒鉛筆・シャープペンシル	黒い芯
消しゴム	プラスチック製
鉛筆削り	電動式・大型のもの・ナイフ類は除く
時　計	辞書や電卓、端末等の機能があるものやそれらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音がするもの、大型のものを除く。試験室には時計はありませんので、必ず持参してください。
ハンカチ	無地のもの
ティッシュペーパー	袋または箱から中身だけ取り出したもの
辞書	辞書持込可と記載された科目で指定されたもの（電子辞書不可）

※試験中に使用できるものは、眼鏡、マスク、目薬、座布団（無地のもの）、ひざ掛け（無地のもの）とします。

7　合格発表

受験者全員に合否を郵送にて通知します。合否に関する電話での問い合わせには一切応じません。

8　入学手続

合格通知を受けた者は、本研究科所定の書類および指示にしたがって、手続をしてください。

9　学納金・奨学金等

(2024 年度)　　(単位：円)

項　　目	本学前期博士課程修了者		他大学院前期博士課程修了者	
	入学時	後　期	入学時	後　期
入　学　金			240,000	
授　業　料	275,000	275,000	275,000	275,000
教育充実料	25,000	25,000	25,000	25,000
実験実習料	25,000	25,000	25,000	25,000
合　　計	325,000	325,000	565,000	325,000

※2025 年度の学納金は、改定することがあります。

《学納金減免制度》

外国人留学生のうち、学業成績、人物ともに優秀で、経済的に修学困難な者に対し、学納金の減免を行うことにより外国人留学生の勉学助成に寄与することを目的として、学納金減免制度を設けています。

・採用者数　対象者の成績優秀者
・減 免 額　入学金・授業料の半額
・手続締切　4月上旬頃

《奨学金制度》

(1) 日本学生支援機構奨学金

人物、学業ともに優れ、経済的な理由のために修学困難な者に奨学金を貸与して、人材育成を目的とした育英奨学事業を行っている独立行政法人の奨学金です。第一種奨学金（無利子貸与）・第二種奨学金（有利子貸与）の種別があり、それぞれ学力基準と家計基準を満たした者が出願資格を得ることができます。

・貸与月額(2024年度入学者)
　第 一 種 奨 学 金 ：80,000円 または122,000円
　第 二 種 奨 学 金 ：50,000円、80,000円、100,000円、130,000円、150,000円の中から希望により選択
・手続締切　4月下旬頃

(2) 久留米大学大学院奨学金

本研究科には、優秀な研究者および指導者の育成を図ることを目的とした奨学金制度が設けられており、学業、人物ともに優れ、健康であって、経済的理由により修学が困難と認められる者を対象に奨学金を貸与しています。

・貸与年額　600,000円
・貸与者数　4名（前期博士課程含む）
・返　　還　本研究科終了後10年以内（利子1%）
・日本学生支援機構奨学金に申込み、不採用となった場合に申込受付を行います。

(3) 外国人留学生への奨学金

◇久留米大学大学院私費外国人留学生奨学金

経済的に修学困難、かつ、学業、人物ともに優れた外国人留学生に対し、経済援助を行うことを目的として大学独自の奨学金制度を設けています。

・ 採用者数　3名（2023年度実績）
・ 支 給 額　月額60,000円
・ 支給期間　1年間
・ 手続締切　4月中旬頃

◇その他の奨学金

外国人留学生に対する奨学金制度として、次の奨学金があります。
学習奨励費（文部科学省）、ロータリー米山奨学金、平和中島財団奨学金、
公益信託椎木正和記念アジア留学生基金奨学金、福岡県国際交流センター留学生奨学金、
久留米留学生奨学金、朝鮮奨学会奨学金　等

１０　論文指導教員一覧

講義等の内容は以下のホームページで閲覧できます。

（https://www.kurume-u.ac.jp/site/shinri/）

◆ 心理学専攻　主指導教員

2024 年 4 月現在　［五十音順］

担当教員	授業科目名
伊藤　弥生	臨床心理学特別研究 A・論文指導
佐藤　剛介	臨床心理学特別研究 C・論文指導
園田　直子	発達心理学特別研究・論文指導
田上　恭子	臨床心理学特別研究 D・論文指導
安永　　悟	教育心理学特別研究・論文指導

◆ 副指導教員

担当教員	授業科目名
浅野　良輔	社会心理学特別研究Ⅰ・Ⅱ
伊藤　弥生	臨床心理学特別研究 A
岡村　尚昌	臨床心理学特別研究 B
佐藤　剛介	臨床心理学特別研究 C
園田　直子	発達心理学特別研究
田上　恭子	臨床心理学特別研究 D
原口　雅浩	心理学研究法特別研究Ⅰ・Ⅱ
安永　　悟	教育心理学特別研究

大学院心理学研究科案内

1　大学院心理学研究科の概要

心理学研究科では、心理学の基礎的研究を中心とした学術研究の推進と共に、高度の心理学的な専門能力と実践力を有する人材の育成、および基礎的・先駆的な学術研究を推進できる心理学研究者の養成をめざしています。

本研究科には、前期博士課程と後期博士課程が設置されています。前期博士課程では心理学の基礎的知識を中心とした学術研究を推進すると共に、地域社会の要請に応じ、さまざまなライフステージにある人々の心のケアと人間関係の改善に応え、教育・福祉・医療などの分野で活躍できる高度な学識と専門技術を兼ね備えた有為の人材を養成します。

前期博士課程修了者には、修士の学位が授与されるほか、公認心理師と認定臨床心理士（臨床心理学専攻のみ)、および高等学校教諭（公民）の専修免許状など、各種の資格を取得するのに有利な条件を提供しています。

後期博士課程では、心理学の基礎的・先駆的な学術研究を推進できる優れた研究者の養成を基本的な役割とするとともに、博士の学位を取得して、将来心理学に関する特定の職業等に従事するのに必要な高度の専門知識と研究能力を備えた人材の育成をめざしています。

2　学位の授与

本研究科（後期博士課程）を修了し、学位論文審査および最終試験に合格した者には、「博士（心理学)」の学位を授与します。

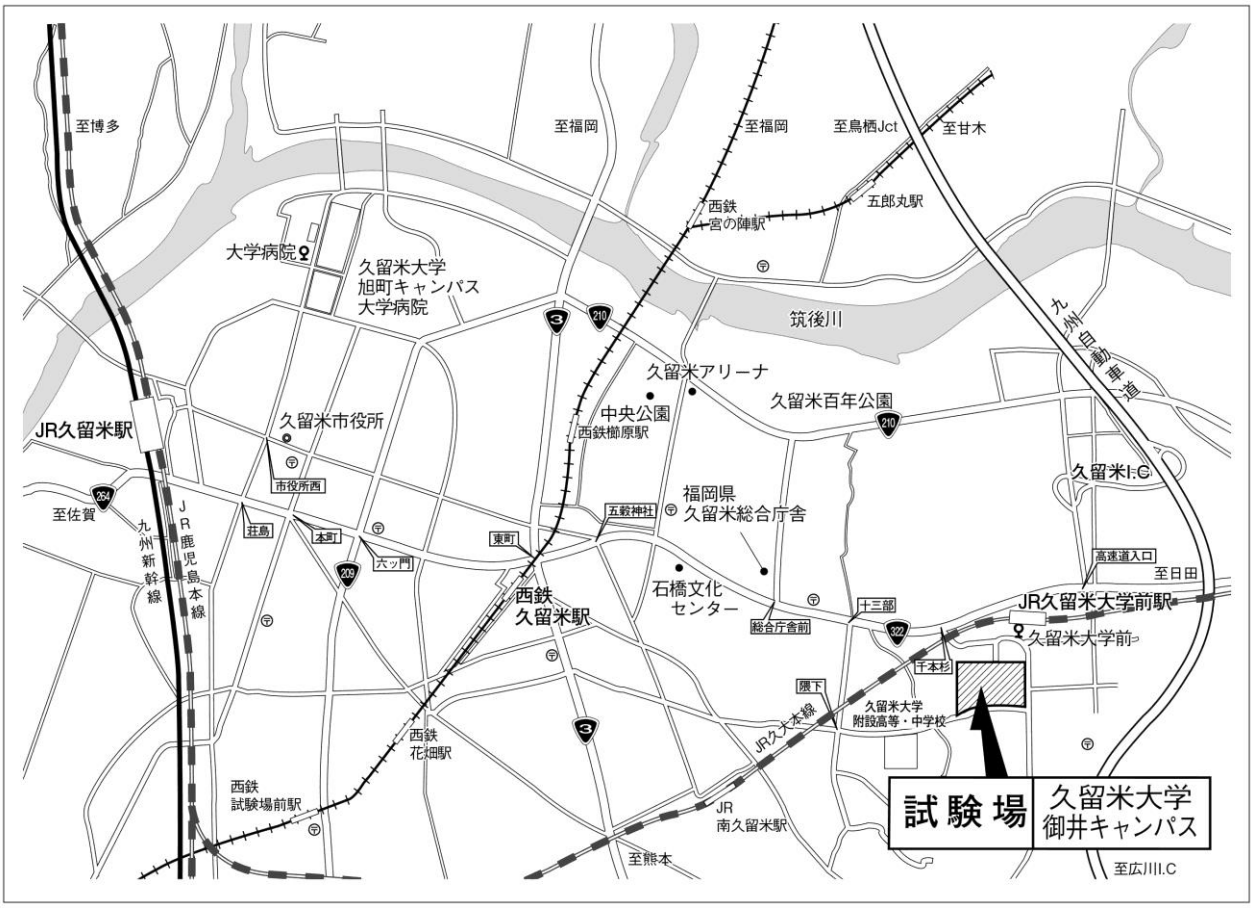
3　授業科目

後期博士課程では、前期博士課程において履修した心理学の諸分野での知識と技術を基礎にして、さらに高度の専門化を図り、心理学のさまざまな分野で活躍できる高度な学識と専門技術を兼ね備えた研究者の養成をめざしています。

後期博士課程における指導の中心は博士論文の作成にあります。そのため、後期博士課程に入学した学生は、各自の研究課題に応じて指導教員を１名決め、本課程に所属する教員が開講する授業科目を受講するとともに、第１年次から３年間、継続的に論文指導を受けなければなりません。

研究討議、研究発表などの指導に関しては、前期博士課程担当のスタッフも協力しています。後期博士課程の学生は、何らかの関連学会に所属し、毎年学会発表を行ない、関連する専門雑誌に論文を発表することが期待されます。

試 験 場 案 内



≪本学までの交通機関≫

御井キャンパス

大学院（心理学研究科、比較文化研究科、ビジネス研究科）

学　部（文学部、人間健康学部、法学部、経済学部、商学部）

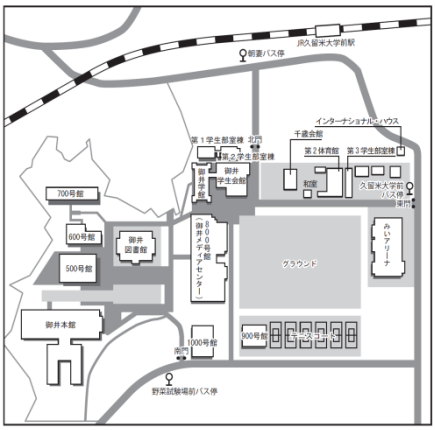
西鉄バス系統番号

■JR久留米駅から1・2・7・9・40・45・48　　所要時間：約25分

■西鉄久留米駅から1・1-1・2・7・9　　所要時間：約15分

■JR久大本線　JR「久留米大学前」駅下車　徒歩3分

久留米大学御井キャンパス配置図



久留米大学入試課

〒839-8502　福岡県久留米市御井町1635

TEL　0942-44-2160

FAX　0942-43-4539

E-mail nyushi@kurume-u.ac.jp